



当社は、工場向けに、3Dデジタルツインで工場の生産環境を構築することを専門としており、お客様が求める目標に合わせてフルカスタマイズすることができます。

(1)生産状況のモニタリング能力の向上と生産トラブルの低減、(2)レイアウトと作業効率の最適化、(3)工場内の手作業をリアルタイムで人間工学的にマッピングしたり、作業場の正確なデジタルレプリカにおける作業者の仮想トレーニング を実現します。

社会が抱える問題とその解決策

当社技術の主な理念として、お客様に導入する各仮想シナリオを非常に簡単に扱えるようにしており、コーディングスキルを必要としないため技術者はもちろん技術者でなくともどなたでも使用することができます。それにより、あらゆるステークホルダーとの協業を促進します。当社の技術を用いれば、トライアンドエラーを繰り返すだけで当初の問題を解決するよりも時間がかかってしまいがちなソフトウェアの複雑なコーディングを行わず、問題の素早い解決のみに集中できます。

自社・製品の強み

お客様に、3Dデジタルツインシナリオを提供し、工場の変更に応じたシナリオのアップデートを継続して支援します。マイナーアップデートはリモートで行い、大幅なアップデートについては大きな変更の影響を受ける工場のエリアを再スキャンします。

ビジネスモデル

デジタル化・連携された対象物件につき、m2(平方メートル)ごとにメンテナンス料を請求します。

Hack Osakaの参加目的

- 日本市場進出のため
- 資金調達

創立年	2017
ウェブサイト	infinitefoundry.com
所在地	サンカエターノ・ド・スル(ブラジル)
資金調達	50万米ドル(約5,700万円)
世界市場での実績	ブラジル、ポルトガル(EU)、アラブ首長国連邦
日本語対応	×(Hack Osaka 2022商談会では逐次通訳対応)